

令和6年度「文化芸術による子供育成推進事業（ユニバーサル公演事業）

出演希望調書 No.1（共通）

オレンジ色

入力必須項目です。

みどり色

選択必須項目です。

制作団体名	特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク
公演団体名	特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク

分野・種目

※応募する企画の主たる分野・種目を1つ選択してください。

分野・種目については、募集要領3ページを御参照ください。

分野	種目
演劇	児童劇、演劇、ミュージカル

取り組み（該当する取り組みに○を付してください。）

該当	取り組み
<input checked="" type="checkbox"/>	①障がいを持ったアーティストが活躍する取り組み
<input type="checkbox"/>	②字幕や音声ガイド等を設置するだけでなく、障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

応募する取り組みが①である場合、アーティストが抱える障がいの種類

--

※採択を受けた場合、実施へ向けた調整に当たり、参考とさせていただきます。

応募する区分（該当する区分に○を付してください。）

該当	区分
<input type="checkbox"/>	◀D区分▶ 公演を中心とする企画
<input checked="" type="checkbox"/>	◀E区分▶ ワークショップを中心とする企画 ※ ワークショップの一環として実演を披露するものを含みます。

実施可能期間 ※原則として 本公演：令和6年6月3日（月）～令和7年1月31日（金）まで

ワークショップ：令和6年5月1日（水）から令和7年1月31日（金）まで

実施可能期間	×	上記「実施可能期間」対応可能	※夏休み、年末年始を除く
	令和6年10月21日	～	令和7年1月31日
		～	
連日公演の可否	可	←選択してください。	

実施可能地域 ※実施可能な地域名の前に○を付してください。（複数選択可）

該当	地域	都道府県	都道府県を限定される場合はこちらに御入力ください。
○	限定なし		
	北海道	北海道	
	東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	
	南関東	埼玉、千葉、東京、神奈川	
	北関東・甲信	茨城、栃木、群馬、山梨、長野	
	北陸	新潟、富山、石川、福井	
	東海	岐阜、静岡、愛知、三重	
	近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	
	中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	
	四国	徳島、香川、愛媛、高知	
	九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	
	沖縄	沖縄	

団体の概要

【制作団体について】

ふりがな	とくていひえいりかつどうほうじん げきじょうそうぞうねっとわーく		
制作団体名	特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク		
代表者職／氏名	理事長／牧野望		
制作団体所在地	〒 166-0002		
	東京都杉並区高円寺北2-1-2		
制作団体代表電話番号	03-3223-7500		
制作団体設立年月	平成17	年	7月
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長：牧野望／副理事長：鈴木聡、高宮水木／理事：桑谷哲男、坂手洋二、樽川健司、内藤一夫、糟谷一	主な構成員：永井愛、渡辺えり子、横内謙介 加入条件：理事長が別に定める入会申込書により、理事長宛に申し込むものとする。会員の入会については特に条件を定めない。	
事務体制：事務（制作専任担当の有無）		他の業務と兼任	
Webサイト等URL	https://za-koenji.jp/		
本事業担当者名	和泉将朗、石原直子	本件連絡先：電話番号	03-3223-7500
メールアドレス	n.ishihara@theatre-koenji.jp		
経理処理等の監査担当の有無		有	
経理責任者名	千葉美香、世良由里子		

【公演団体について】

ふりがな	とくていひえいりかつどうほうじん げきじょうそうぞうねっとわーく		
公演団体名	特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク		
代表者職／氏名	理事長／牧野望		
Webサイト等URL	https://za-koenji.jp/		

特別支援学校等における活動実績や障がいを持ったアーティストの活動を拡げる公演等の活動実績

『ピン・ポン』特別支援学校等公演実績 全18校

(文化芸術による子供育成推進事業-巡回公演事業-を含む活動)

平成24年度 愛知県立安城養護学校、静岡県立浜名特別支援学校、静岡県立浜松聴覚特別支援学校

平成25年度 福島県立大笹生養護学校

平成26年度 福井県立南越特別支援学校、京都府立舞鶴支援学校北吸分校、京都府立八幡支援学校、

平成27年度 茨城県立霞ヶ浦聾小中学校、茨城県立下妻特別支援学校

平成28年度 山口県立山口総合支援学校、広島県立呉特別支援学校、広島県立尾道特別支援学校

平成29年度 鹿児島県立鹿屋養護学校

平成30年度 大阪府立光陽支援学校(ワークショップのみ)

令和元年度 富山県立いかわ総合支援学校、京都府立丹波支援学校

令和4年度 京都市立京都北支援学校、富山県立富山総合支援学校

コロナ禍以前は公演、ワークショップの枠を超えて、子供たちとアーティストが交流しながら給食を食べる、清掃活動を共に行う、休み時間にゲームをする等、児童や生徒と様々なかたちで関係を築いていった。親しみのあるアーティストが公演を行うことで、より深く集中した鑑賞に繋がっていった。

2015年度 先生の感想より「演劇等を見る機会の少ない本校の子たちにとって、舞台芸術にじかに触れる大変貴重な体験となりました。また、表現に手話を取り入れていたり、音響面を工夫してくださるなど、聞こえにくい子共たちへの細やかな配慮をいただいたことにも、御礼申し上げます。」

2016年度 先生の感想より「さまざまな障害の状態により長時間座って演劇鑑賞することが困難と思われる多くの児童生徒が、1時間のパフォーマンスを、興味関心をもって見続けていたことが、全てを物語っていると思います。無言劇であることから、子ども達がお話の流れを感じられずに、次第に子ども達の関心が失われていくかもしれないという心配は杞憂に終わりました。音楽や効果音と役者さんの動きのみによって登場人物の意志の疎通の様子等が表現され物語が進んでいく一方で、子ども達は舞台上で何が起きているのかを集中して見ていました。関心を持って、しかも考えて、結果的に楽しんでいるというすばらしい鑑賞活動になったと思います。」

2019年度 先生の感想より「学校の式典では30分と集中がもたず、半数の子供たちが体育館外に出てしまいます。そんな子供たちが『ピン・ポン』は60分間最後まで観ることが出来ました。」

学校以外の活動として…劇場主催公演にて聴覚障害者へのパンフレット読み上げ等の取り組みを行っている。

劇場自主事業にて小学生を対象にした手話ワークショップを複数回実施。

視覚、聴覚など障がいを持った方への観劇サポートや、盲導犬の受け入れ研修の実施等。

令和6年度「文化芸術による子供育成推進事業（ユニバーサル公演事業）」

出演希望調書 No.2（D区分）

オレンジ色




入力必須項目です。

みどり色

選択必須項目です。

制作団体名	特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク					
企画名	座・高円寺レパートリー『ピン・ポン』					
主な対象学年 ※複数選択は可能ですが企画内容と趣旨が異ならないようお願いいたします。	<input type="radio"/>	小学校：低学年	<input type="radio"/>	小学校：中学年	<input type="radio"/>	小学校：高学年
	<input type="radio"/>	中学校・中等教育学校（前期課程）				
	<input type="radio"/>	特別支援：小学部	<input type="radio"/>	特別支援：中学部	<input type="radio"/>	特別支援：高等部
児童・生徒の鑑賞・体験可能人数の目安			1回の人数	回数		
ワークショップ	※3回まで		50人	2		
本公演	※1校1回まで		350人	まで対応可（会場の規模により応相談）		
企画の動画等の資料						
URL	https://vimeo.com/755556265/6e47245675			PW	特になし	

本公演について

主な演目	座・高円寺レパートリー『ピン・ポン』					
原作／作曲	音楽：磯田収（モダンチョキチョキズ ギタリスト）					
脚本	構成：佐藤信					
演出／振付等	演出：佐藤信／美術・演出：tupera tupera（亀山達矢、中川敦子）／振付・演出：竹屋啓子					
公演時間 (分)	著作権	<input type="radio"/>	制作団体が所有			
		<input checked="" type="radio"/>	制作団体以外が所有する事項が含まれる			
60分		（制作団体以外が所有する事項が含まれる場合）許諾の有無				
演目概要	<p>カラフルなピンポン玉が奏でるリズム、生演奏、そしてダンスでつづる、せりふのないお芝居です。</p> <p>【あらすじ】女の子が迷い込んだのは、ピンポン玉が生きているふしぎな世界。そこで恥ずかしがり屋の男の子「ピン」と元気いっぱい女の子「ポン」に出会います。一緒に遊んで、旅をして、やがてピンとポンの間に新しい家族も生まれ、たくさん子どもたちと過ごしながら、女の子は成長していきます。ある朝、女の子が目覚めるとそこはいつもの散歩道。でも、もうさみしくありません。心の中にはいつでもかけがえのない友達がいるからです。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>【上演歴】平成24年度～令和4年度に「文化芸術による子供育成推進事業-巡回公演-」を実施。平成22年以降14年間にわたり、座・高円寺、いわき芸術文化交流館、茅ヶ崎市民文化会館、滋賀県立芸術劇場などの公共ホールや全国の小学校にて公演。香港兆基創意書院での上演では海外のお客様からも評価を得ています。当該事業では令和5年度に2公演実施予定。</p>					

公演従事予定者の編成 (1公演当たり)	出演者4名(俳優2名、ダンサー1名、ミュージシャン1名)、スタッフ8名 合計12名					
公演に当たり 必要な会場条件	・舞台の設置場所		教室	○	体育館	
	・舞台に必要な広さ	7m × 4.2m 程度				
	・電源容量(主幹ブレーカー容量)	100 A				
	・暗転の要否	○	要		不要	
	・その他	フロアでの公演も可能です。ステージの場合は仮設舞台で拡張します。				
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		5.5	時間程度
	到着	仕込み(開始・終了)	本公演(開始・終了)	内休憩	撤去(開始・終了)	退出
	8:00	8:00 13:00	13:30 14:30	適宜	15:00 17:30	17:30
	午前公演ご希望の場合は前日仕込を行います。					
派遣について	移動方法の制約等	なし				
	運搬規模	4tトラック1台				

ワークショップについて

内容
<ul style="list-style-type: none"> ・最初に、出演者が作品に関連した短いパフォーマンスと自己紹介を行い、子供たちの興味をかきたてつつ、これから行うワークショップの世界観を感じてもらいます。 ・前半では、出演者とコミュニケーションを取りながら、ピンポン玉をつかった玉入れゲームや、簡単なパントマイム体験(ジェスチャーゲーム)で身体と気持ちをほぐします。 ・後半では、お芝居作りに挑戦してもらいます。舞台表現というと大きな声を出したり、派手な動きをする印象があるかもしれませんが、それだけではなく、セリフが無くても、小さな動きや表情だけでも伝えられることを知ってもらいます。子供たちの動きに合わせてミュージシャンが生演奏でセッションします。 ・最後に手話を取り入れたダンスを体験します。簡単な振付を覚えてもらい、生演奏に合わせて体を動かします。 <p>※内容は先生とご相談のうえ、子供たちに合わせて調整を行います。 ※参加人数によっては複数の学年と一緒にいきます。</p>
体制
<p>主指導者：1名 補助：5名</p>
目的とする効果
<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちをリラックスさせ、自然なかたちで演劇への興味へ導きます。「演劇は自由に感じて良い」「間違った表現はない」ことを伝え、チームに分かれての発表では勇気を出して表現することの面白さを感じてもらいます。 ・出演者が子供たち1人1人の表現を講評することで子供たちの自己肯定感を高めます。 ・出演者と子供たちがコミュニケーションを取ることで親しみを持ってもらいます。本公演ではワークショップの楽しい経験を思い出してもらいます。

企画全体について

当ユニバーサル公演事業を実施されるにあたり重点を置くポイントや工夫、対応について御入力ください。

企画のねらい

- ・芸術鑑賞に関心のある子供だけではなく、初めて演劇を観る子供や、劇場での長時間にわたる鑑賞が難しい子供たちが、不安なく芸術文化にふれられる作品です。演劇、人形劇、パントマイム、マジック、音楽、ダンスといった多ジャンルのパフォーマンスを1度に楽しんでもらいます。
- ・日常から迷い込む不思議な世界への冒険は、子供たちが憧れる夢の時間です。ピンポン玉が生きているように見えるその世界で、子供たちは“家族の温かさ”や“友達の大切さ”や“生きる喜び”を感じることでしょう。この作品を観た子供たちが舞台芸術に興味を持ち、将来は心豊かな芸術鑑賞者として、また、舞台の上だけでなく日常生活の中における表現者として、一步を踏み出せるきっかけを作ります。
- ・ギター、パーカッション、テルミン、カリンパによるポップな生演奏は、俳優とのセッションの要素が強く、音楽ライブとしても聴きごたえがあります。カーテンコールでは子供たちとのコール&レスポンスを取り入れているので、舞台と客席が1つになる一体感を味わってもらいます。

特別支援学校等での実施における工夫等

【にぎやかに鑑賞しても大丈夫】

子供たちが鑑賞中に声に出しても、他の子供たちの鑑賞や舞台進行の妨げにならない演出になっています。（劇場公演では「上演中にびっくりして泣き声をあげても問題ありません」とアナウンスしています。）子供たちは其々のペースで想像力のままに、自由にお芝居を楽しむことが出来ます。

【お芝居に参加】

出演者が操るピンポン玉を、子供たちが動かすシーンがあります。その場面では10m以上の透明チューブを客席まで降ろしますので、子供たちは鑑賞エリアから移動せずにお芝居に参加することが出来ます。出演者との接触が気になる場合は非接触で行うことも可能です。

【ダンスに取り入れた手話】

子供たちと一緒に歌う劇中歌の振り付けに、手話を取り入れているので、手話に馴染みのある子供たちは意味を思いながら一緒にダンスが出来ます。手話に馴染みがなくとも、くり返し行い、覚えやすい振付なので、自然と意味を理解出来るようになります。

安全な公演を行うために、これまで上演を行った特別支援学校の先生方に様々なアドバイスを頂いて参りました。学校によって子供たちの抱えている障がいの種類も規模も違いますが、十分なヒアリングの上、状況に合わせて演出を調整し、最良のワークショップと本公演を作ります。

取り組み②で応募する場合、特に重点的に取り組んできた課題（障がいの種類等）

【発達障がいのある子どもたちのために】

60分の演劇を最後まで観られるよう、緩急をつけて次々と技を繰り広げるので、集中力が持続しやすい構成です。また、話がシンプルかつ台詞がないため、いつ途中入室してもストーリーがわかるようになっています。

【聴覚障がいのある子どもたちのために】

視覚的効果の高い作品なので、字幕や手話を使わなくとも、出演者の動きや表情、美術や照明効果の変化で内容が伝わります。小道具が食器、傘、ドライヤー、タオル、石鹸置きなど生活で使うものばかりで、質感も想像しやすく、演劇をより身近に感じる事が出来ます。発想を変えて生活用品を使うことでも興味を引き付けます。

【鑑賞中にケア（痰吸引等）が必要な子どもたちのために】

劇中で暗転になるシーンや、ブラックライトのシーンがありますが、体育館内にケア用のエリア（明かりのある小部屋）を作りますので、子供たちもケアをする先生にも安心してご観劇いただけます。

協力・連携機関及び団体における専門員の配置等

「サインアートプロジェクト、アジアン」との連携による手話講習、障がいを持った方の観劇サポート、受付誘導のシミュレーションを実施。

【令和6年度文化芸術による子供育成推進事業－ユニバーサル公演事業－実施条件等確認書（No.1）】

ID*	UNI6_08	企画名	座・高円寺レポート『ピン・ボン』		
制作団体名	特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク		公演団体名	特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク	

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等					応相談	
控室について	必要数*	1室	条件	13名が昼食をとることが出来る、体育館に近い教室を希望。(体育館内の部屋は不可)		可	
前日仕込みについて*	なし	補足	年度の初日に公演を行う学校では安全確認のため前日仕込みを希望。			可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数*		4tトラック	1台		不可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細					/	
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ		4tトラック			不可	
	搬入車両の横づけの要否*		要			可	
	横づけができない場合の搬入可能距離*		10m以内			可	
	搬入経路の最低条件		特になし			-	
	理由					/	
	設置階の制限*		エレベーターがあれば2階以上も可			不可	
搬入間口について 単位：メートル	幅	1.8m	高さ	1.8m	不可		
参加可能人数	70名程度まで				可		
WSについて	学年の指定の有無*	あり	指定学年*	高学年	中学年	可	
所要時間の目安 単位：分	90分程度（45分に区切って入れ替えも可）				可		
会場設営・本公演・メインプログラムの 所要時間	※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					/	
鑑賞可能人数	350名程度まで				可		
舞台設置場所*	ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能				可		
舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	7m	奥行	4.2m	高さ	-m	可
体育館の舞台を使用 する場合の条件	舞台袖スペースの確保*		要			可	
	舞台袖スペースの条件*		両袖に長机1台分の楽屋スペースが 取れる状態			可	
	緞帳*	不要	バトン*	要		可	
遮光(暗幕等)の要否*	要	理由	劇中で完全暗転の場面がある			可	
ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は 経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動*	要	舞台袖もしくは体育館後方に移動 をお願いする場合があります。			-	
	ピアノの事前調律*	不要				-	
フロアを使用する場合の 条件	バスケットゴールの設置状況*	格納されていれば可				可	
公演に必要な電源容量	100A	※主幹電源の必要容量				可	
その他特記事項					応相談		
客席後方に灯りがとれる休憩スペース、ケアが出来るスペース等を相談に応じて設置可					可		

②会場図面(表記単位：メートル)

搬入間口について	幅	1.8	高さ	1.8
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

